

軽量陶材「カルート」

概要・品質・性能

平均粒径が45~250 μ mで融点が1200℃以上のシリカパルーン（中空シリカ粒子）を20~80重量%の割合で無機系バインダーの陶土と混合させ、混合体を焼結させてできる軽量陶材。

従来品は、比重2.4と重く、建築においては軽量化が望まれていた。本製品は、比重0.7~1.4で、耐熱性、耐衝撃性、曲げ強度に優れている。

製型、焼成（1440℃可能）条件等も適宜設定でき、各釉薬も使用可能。凍害試験もクリア。



カルート・断面図 250倍



用途

- (1) 建築分野：内外装材、防音・吸音壁材、耐火タイル、焼却炉材、屋根瓦、陶製軽量扉、防火扉、他
- (2) 生活用品：家庭用水槽、浴槽、衛生陶器、食器、包装容器、冷凍食品容器、暖炉、火鉢、他
- (3) 宇宙分野：ロケット先端部等

技術移転

- (1) 形態 特許実施権供与、生産委託、共同開発、応用開発
- (2) 相手先 企業規模不問(食器、建材等製造業者)
- (3) 地域 国内・海外(米国、中国)

実用化・情報

[試作・実験] 完了
 [製造・販売実績] 有
 [技術情報の提供] 技術資料、パンフレット、サンプル
 [情報提供者] (株)河合紀陶房
 [連絡先] (財)りそな中小企業振興財団 事務局
 TEL.03-3444-9541 FAX.03-3444-9546

特許等

特許権者：株式会社河合紀陶房
 特許番号：特許第3411242号
 登録日：平成15年3月20日
 関連特許：米国特許US 6,251,814B1
 (取得日 2001.6.26)
 : 中国特許第108799号